

「沼津っ子 幸せの愛言葉」

～幼保小による生活習慣指導の連携～

幼児から小学校低学年（1・2年生）の子どもたちに身に付けさせたい生活習慣を「沼津っ子 幸せの愛言葉」にまとめ、幼稚園、保育所（園）、小学校の連携（幼保小連携）に生かします。

沼津市幼保小連携協議会では、「小1 プロブレム」（席に座ってられない、言葉による指示が通らない等）の改善を図り、就学する子どもがスムーズに小学校生活に順応できるようにする方策を検討してきました。

今回、協議会でまとめた「沼津っ子 幸せの愛言葉」を普及・啓発するポスターを作成し、各幼稚園、保育所（園）、小学校等に配布するとともに、家庭や地域の協力をいただきながら、幼保小連携に生かしていきます。

○「沼津っ子 幸せの愛言葉」とポスターデザインについて

- ・家庭教育、子どもたちの実態を考慮し、幼児や小学校低学年（1・2年生）児童が身に付けておきたい7つの生活習慣を「沼津っ子 幸せの愛言葉」としてまとめ、幼保小での連携した指導に生かせるようにした。
- ・子どもたちに愛言葉を覚えてもらうために、ポスターには親しみやすいキャラクターを設定した。（キャラクターには沼津の地域資源をデザインした：市内小学校教員）
- ・幼保小の現場で、子どもたちへのわかりやすい指導に生かせるよう、キャラクターの活用（指人形、ペープサートなど）ができるようにした。

◇愛言葉戦隊「沼津っ子レンジャー」◇

☆「幸せの愛言葉」を沼津の子どもたちに広めるために現れた。

☆巨大ロボ「びゅう王」とともに「幸せの愛言葉」を守る「沼津っ子」を応援する。

○ポスター配布先等

作成枚数600枚

- ・各幼稚園（157）、保育所・保育園（186）、小学校（1・2年生114）の各クラス
- ・全中学校（18）、小学校（24）各1枚
- ・地区センター（12）、市民窓口事務所（11）、図書館など市の公共施設 他

※ポスターのほか、A4判のチラシを作成し、子どもたちを通して各家庭に配布する予定。

○沼津市幼保小連携協議会について

- ・市内の幼稚園、保育所（園）、と小学校との連携を深め、相互の理解を図ることを目的に幼稚園、保育所（園）、小学校の代表者等を委員として、平成 22 年度に設置された。

沼津っ子言葉の愛の沼津っ子



愛言葉戦隊 沼津っ子レンジャー

- ① 早ね、早起き、朝ごはん
- ② 月に1回ノーテレビ
- ③ 本は友だち、心のえいよう
- ④ おはよう、ごめんね、ありがとう
- ⑤ つづけよう、家でのしごと「お手伝い」
- ⑥ かたづけ上手で、気持ちよく
- ⑦ 聞くときは、おへそをむけて、顔を見て